

協働の森パートナーズ協定 交流活動レポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：一般社団法人四国クリエイト協会様、株式会社建設マネジメント四国様

開催場所：梶原町川井部村落分収林

(「梶原交流の森」「梶原建マネふれ愛の森」)

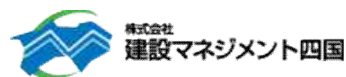
開催日：令和5年10月29日(日)

参加者数：86名

((一社)四国クリエイト協会29名、

(株)建設マネジメント四国45名、

梶原町5名、梶原町森林組合5名、高知県2名)



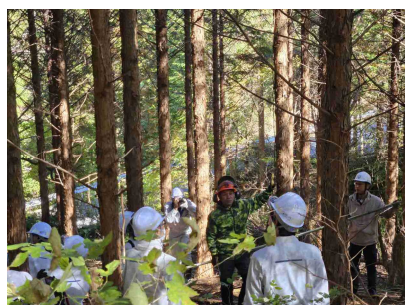
<開会式の様子>



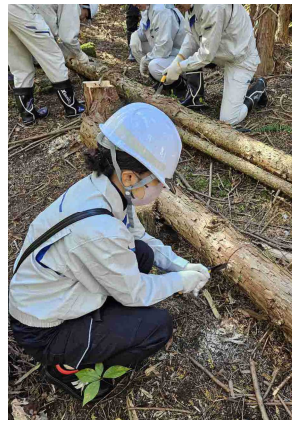
一般社団法人四国クリエイト協会様、株式会社建設マネジメント四国様が合同で行う交流活動が、令和5年10月29日に開催されました。

梶原町役場前での開会式では、四国クリエイト協会 木村理事長、建設マネジメント四国 善勝社長、梶原町森林文化創造推進室 立道課長、須崎林業事務所 高橋所長にご挨拶いただきました。

<間伐・玉切り体験の様子>



山に入ると森林組合の方から作業の注意事項や説明があり、チェーンソーを使っでのデモンストラーションも行われました。その後、参加者のみなさんは3班に分かれて作業しました。



みんなで共同作業の枝払い！

間伐した1本の丸太の枝を、みんなで伐っていきます。枝を伐り終わったら、玉切りにも挑戦？玉切りとは、伐倒した木を見極めて、用途に応じた長さの丸太に切断することを指します。

<交流会の様子>



昼食は、旧越知面小学校を活用した宿泊施設「越知面 遊友館」で、BBQをいただきました。大勢で賑やかに食事を楽しめるのは、本当に久しぶりのことです。嬉しいですね。体を動かした後の自然の中での食事は、とてもおいしかったのではないのでしょうか。短時間ではありましたが、今回の活動を通して森林整備の大切さを少しでも体感していただけたら、と思います。

参加して下さったみなさま、準備に尽力いただいたみなさま、どうもありがとうございました。

また来年もよろしくお祈いします！